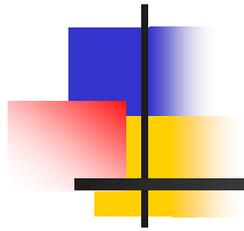
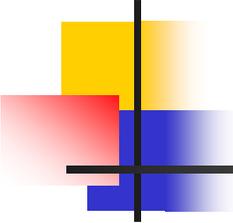


会社説明資料



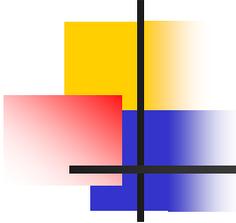
平成18年1月
滝沢ハム株式会社
(ジャスダック・2293)



会社のプロフィール

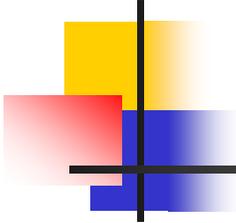
平成17年3月31日現在

- 商号 滝沢ハム株式会社
- 本店 栃木県栃木市泉川町556番地
- 代表者 代表取締役社長 瀧澤 太郎
- 設立 昭和25年12月
- 資本金 10億8,050万円
- 売上高 317億7,107万円(連結)
- 従業員 497名(連結)



会社の沿革

- 昭和25年12月 会社設立（株滝沢武商店） 本店東京都千代田区
- 昭和39年12月 宮城県仙台市に仙台工場を新設
- 昭和41年 3月 商号を滝沢ハム株式会社に変更
- 昭和47年 2月 栃木県栃木市に泉川工場を新設
- 昭和51年10月 オランダで開催の国際食肉ハムオリンピックで金メダル受賞
- 昭和58年 5月 栃木本社事務所を栃木県栃木市祝町から栃木市泉川町に移転
- 昭和58年 5月 栃木県栃木市に手造り工場「チェリースモークハウス」を新設
- 昭和60年10月 栃木市に泉川ミートセンターを新設
- 昭和61年 4月 栃木県宇都宮市に大谷天然熟成プラントを新設、イタリア式生ハムを製造開始
- 平成 2年11月 日本証券業協会に店頭登録（現ジャスダック証券取引所）
- 平成 6年11月 栃木県栃木市に泉川物流センターを新設
- 平成11年10月 栃木県下都賀郡大平町にデリカ工場を新設
- 平成14年 9月 手造り工場を生ハム専門工場に改築しチェリースモーク工場に名称を変更
- 平成16年 4月 宮城県角田市に仙南みらい工房ビッセン（仙南工場）を新設
- 平成17年 1月 本店所在地を栃木県栃木市に移転



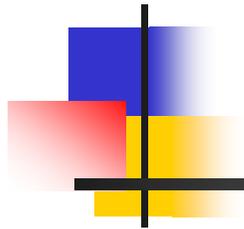
事業内容

- 当社グループは、食肉加工品(ハム・ソーセージ)、惣菜商品及び食肉製品の製造、販売を主な事業としております。

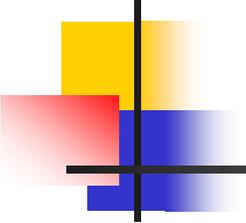
- 連結子会社

(会社名)	(資本金)	(事業内容)
株式会社テルマフーズ	60百万円	食肉及び食肉加工品の製造販売
株式会社ワールドフードサービス	20百万円	飲食業
株式会社泉川運輸	20百万円	運送業
株式会社菖蒲フーズ	20百万円	食肉及び食肉加工品の製造販売
栃木シー・エス株式会社	10百万円	畜産物加工処理請負
六合ハム販売株式会社	10百万円	食肉加工品の販売

平成18年3月期中間決算概要



平成18年1月
滝沢ハム株式会社
(ジャスダック・2293)



平成18年3月期中間決算の総括

- 当中間期は、米国におけるBSE発生による牛肉の輸入停止措置の長期化、ハム・ソーセージの加工品原料の相場高騰、原油高に伴う包装資材の価格上昇等の要因が重なり、業界を取り巻く環境は大変厳しい状況が続きました。
- 当社グループは、原料高騰に伴う施策として販売の効率化、不採算商品の統廃合、生産のライン化を推進してまいりました。また、7月には、カロリー50%カット、脂肪分60%カットの新商品ディーツウインナーとディーツハンバーグを発売いたしました。しかしながら、需要の伸び悩みによる販売競争の激化と原料高騰によるコスト増をカバーできず、減収減益となりました。
- この結果、当中間連結会計期間の売上高は157億5百万円(前年同期比3.8%増)となり減少いたしました。損益面につきましては、原料高により売上総利益率が悪化したため、経常利益は、53百万円(前年同期比37.5%減)となり、中間純利益は、固定資産の減損損失計上等の要因もあり、6百万円(前年同期比75.8%減)となりました。

中間損益計算書(連結)

(単位:百万円)

	17年9月期	16年9月期	前年同期比	備考
売上高	15,705	16,333	-628	
売上原価	13,171	13,679	-507	原価率0.2%アップ
販売費及び一般管理費	2,465	2,531	-65	
営業利益	68	123	-55	
営業外収益	40	20	20	
営業外費用	55	58	-2	
経常利益	53	85	-32	
特別利益	64	0	64	投資有価証券売却益28百万円 貸倒引当金戻入益29億円
特別損失	50	8	41	減損損失38百万円
当期純利益	6	27	-20	

中間貸借対照表(連結)

(単位:百万円)	17年9月期	16年9月期	前年同期比	備考
流動資産	6,008	6,347	-339	売掛金-288百万円
固定資産	6,370	6,355	15	
資産合計	12,383	12,711	-328	
流動負債	6,260	6,458	-198	短期借入金-63百万円 買掛金-43百万円
固定負債	2,247	2,392	-145	社債-80百万円 長期借入金-104百万円
負債合計	8,507	8,851	-343	
資本金	1,080	1,080	0	
資本剰余金	765	765	0	
利益剰余金	1,927	1,968	-41	
その他有価証券評価差額金	105	49	56	株式時価上昇による評価増
資本合計	3,874	3,859	15	

中間キャッシュ・フロー計算書(連結)

(単位:百万円)	17年9月期	16年9月期	比較増減	備考
営業活動による キャッシュ・フロー	140	205	-65	減価償却費140百万円、その他資産+365百万円 引当金の減少額-434百万円
投資活動による キャッシュ・フロー	-130	-208	78	有形固定資産の取得-99百万円 投資有価証券の取得-114百万円
財務活動による キャッシュ・フロー	18	25	-6	短期借入金の増加+250百万円 長期借入金の返済-170百万円
現金及び現金同等物の 増加額	28	22	6	
現金及び現金同等物の 期首残高	1,075	1,258	-183	
現金及び現金同等物の 期末残高	1,103	1,281	-177	

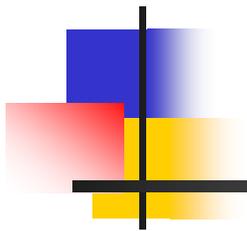
部門別売上高

(単位:百万円)

事業部門	17年9月中間期		16年9月中間期		比較増減	
	売上高	構成比	売上高	構成比	金額	増減率
食肉加工品	5,483	34.9%	5,686	34.8%	-203	-3.6%
惣菜その他	2,134	13.6%	2,354	14.4%	-219	-9.3%
食肉	7,979	50.8%	8,172	50.0%	-193	-2.4%
その他	108	0.7%	120	0.8%	-12	-10.3%
合計	15,705	100.0%	16,333	100.0%	-628	-3.8%

食肉加工品
惣菜その他
食肉加工品
その他

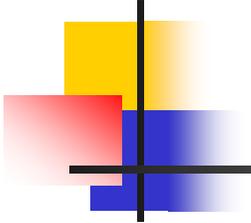
ローストビーフ、生ハムの売上高増加、既存商品のハム・ソーセージの売上高減少
ハンバーグ、味噌漬け商品の売上減少
輸入牛肉、国産牛肉の売上高減少
物流部門の売上高減少



平成18年3月期 業績予想



滝沢ハム株式会社



平成18年3月期 業績予想(連結)

(単位:百万円)	18年3月期予想	17年3月期実績	増減	備考
売上高	31,500	31,771	-271	
経常利益	140	122	18	
当期純利益	40	11	29	
EPS(円)	3.93	1.05	2.88	
ROE(%)	1.0	0.3	0.7	

EPS = 1株当たり当期純利益

ROE = 株主資本利益率

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により、記載の業績予想と異なる結果になる場合があります。

経営方針と今後の取り組み

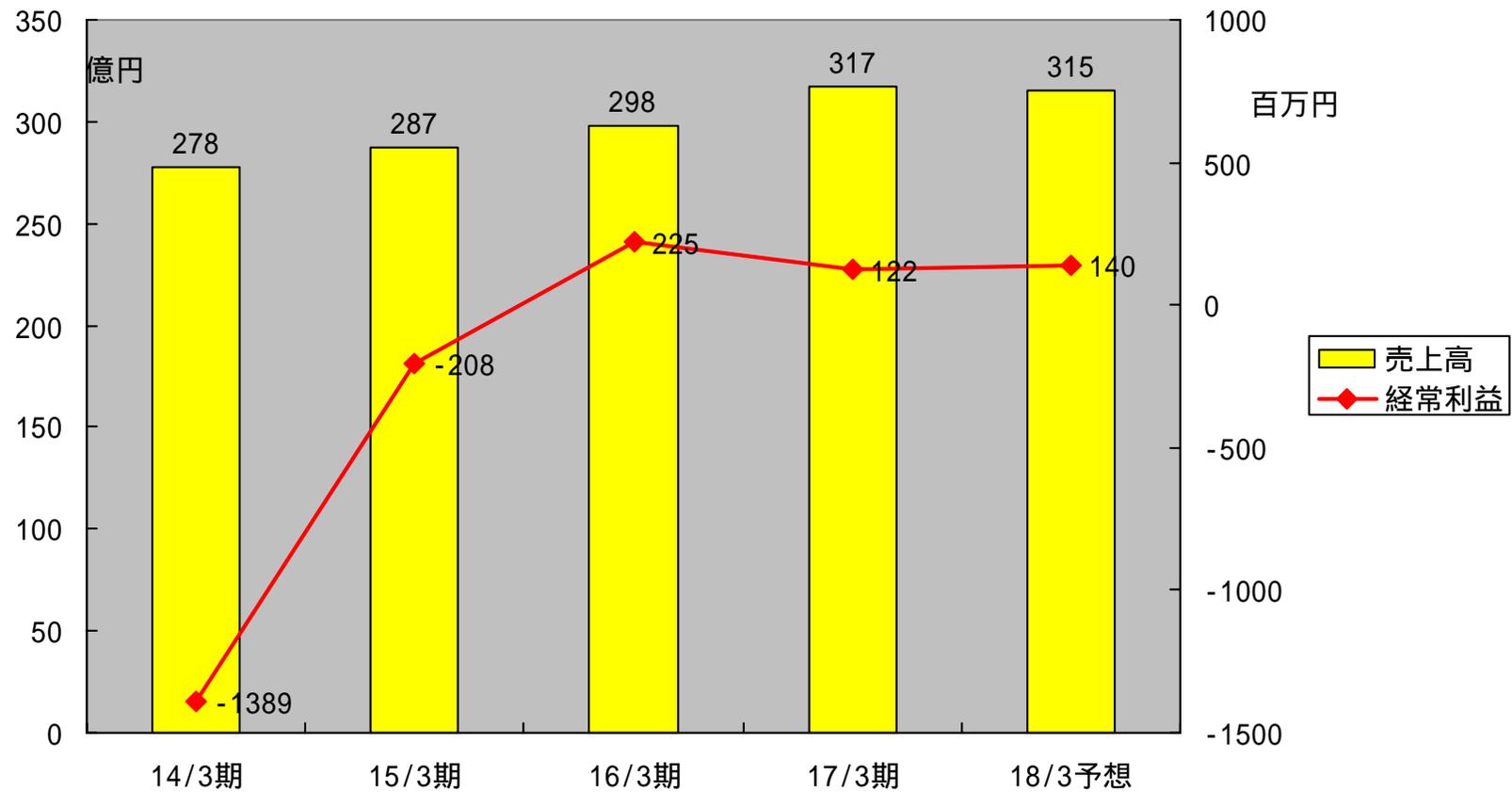
経営方針

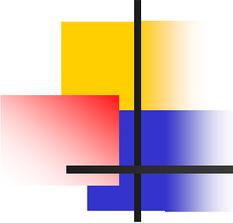
「より良い食品を通じて食文化の向上と健康増進に貢献する。」を経営理念としております。お客様に対し、安全、安心で、よりおいしい商品を常に提供し続けてまいります。

今期の取り組み

1. 価格競争力の強化
(新商品開発、不採算商品の統廃合、製造コストの削減)
2. 惣菜部門の強化
3. 販売部門の効率化
4. 国産牛肉、豚肉のブランド力強化
5. 不採算部門の統廃合

売上高、経常利益の推移(連結)





本資料に関するお問い合わせ

- 滝沢ハム株式会社
- 管理本部 企画室
- TEL : 0282-23-5640
- E-mail: tk4903@takizawaham.co.jp